



高崎市立金古小学校

学校の取り組み

金古小学校では、PTA の皆さんにご協力をいただきながら、委員会の児童を中心に環境運動に取り組んでいます。花壇を主とした緑化運動は、生活科や理科などの授業と関連を図っています。

1. 学校緑化活動

環境福祉委員が中心となって、花を植えたり水やりや草むしりをしたりして世話をしています。前期は、サルビア、ペチュニア、ケイトウを植え、花の世話をしました。11月に植え替えを行い、パンジー・ビオラ・ノースポール・キンギョソウ等の苗を植えます。

みんなで協力しながら、学年の花壇に植物を育てています。



春に苗を植えている2年生

2年生では、春にサツマイモの苗を植えました。
ゆうあい学級では、きゅうり、落花生、サツマイモの苗を植えました。
秋のサツマイモ収穫が楽しみです。



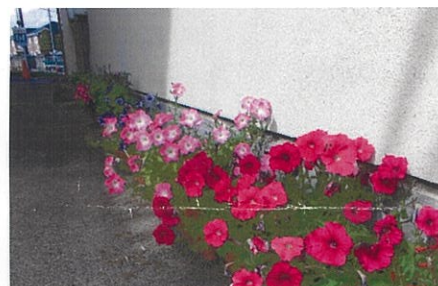
サルビアの苗を植える委員会の児童



大きくなったサツマイモ



3年生のヒマワリ



校舎を彩るペチュニア

3年生は、花壇でヒマワリを育てました。

4年生は、毎年、理科の学習で育てたヘチマを活用してグリーンカーテンづくりを行っています。日かげになることで、涼しくなると実感できる環境を作りました。



4年生のヘチマのグリーンカーテン

2. 環境整備活動

PTA行事で、年2回「クリーン活動」と全校児童で「草むしり集会」を行っています。夏休みの終わりには、PTAの皆さんと職員が校舎内のエアコンのフィルターと扇風機の清掃を行いました。草むしりは、日常の清掃活動や委員会活動に加え、5月と9月に「草むしり集会」をし、全校児童が学校の美化に努めました。



3. アンネのバラ

アンネ・フランクの父オットー氏が、平和の願いを込めて育てていたバラを、本校出身の小林桂三氏が全国各地に広めていきました。そのバラを本校でも大切に栽培しています。今年度も、きれいに花を咲かせてくれました。毎年、「平和」であること、「自由」であることの意味を考える「アンネのバラ集会」を行っています。今年度は、環境福祉委員会の児童が、オンラインでの集会を行いました。

